

令和3年度 神奈川県立磯子工業高等学校 全日制 不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
公務外非行の防止（法令遵守意識の向上）	公務外非行の防止徹底を図る。	啓発資料を活用した研修を通じて、職員の法令遵守意識の向上につとめ、公務員としての倫理意識の徹底などを推し進めた。また臨時的任用職員や若手職員に対して面談などを通じた指導を行い、法令遵守意識の向上を図った。
体罰・不適切な指導、セクハラ・わいせつ行為の防止	生徒の人権を尊重し、体罰・不適切指導やセクハラ・わいせつ行為などの防止徹底を図る。	特にわいせつ行為の防止に向けては、所属職員全員を対象にした職場討論や、映像資料を活用するなど研修内容を強化し、携帯電話・SNSの不適切使用をさせないよう徹底した。体罰・不適切指導に関しては、全体に対して日頃から繰り返し指導を継続するのはもちろんのこと、個別面談を適宜実施し教育公務員としての自覚とモラルの向上に努めた。
成績処理及び進路関係書類作成及び取り扱いに係る事故防止	成績処理及び進路関係書類作成及び取り扱いに係る事故の発生を未然に防止する。	定期試験の成績処理については、生徒を登校させない採点日を設けるなど、時間的な余裕がなく事故につながることを無いう工夫をした。また成績処理、進路関係書類作成の際に、マニュアルに従った適正な方法による業務遂行と確実な点検を徹底した。
適正な経理処理（備品の現物照合、公費・私費・現金管理）	会計業務の改善を進め、現金等の取扱いも含めた会計に係わる事故を未然に防止する。また、備品の現物照合を徹底する。	職員を対象にした会計全般に係わる職場研修を不祥事故防止研修会で行い、意識の向上を図るとともに、適切な会計業務が行えるよう、私費会計基準に関する内容を再確認した。また備品の現物照合については、点検を確実にを行い、台帳との現物照合を徹底した。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）	組織としての情報管理体制を構築し、個人情報の流出を未然に防止する。	個人情報の管理状況（パスワードの設定、誤廃棄防止）を適宜点検・確認を行った。携帯電話・電子メールの適切な使用について周知徹底した。また、指導要録・帳票等の適正な管理を行った。
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	酒酔い・酒気帯びを含む交通違反・交通事故の発生を未然に防止する。	職員啓発資料などを活用し、所属職員全員を対象にした職場研修を実施した。

業務執行体制の確認（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）	情報共有、相互チェック体制、業務協力体制などを適切に推し進める。また、政治的中立性を厳守する。	日頃からの呼びかけや、事故防止研修会などを通して地方公務員の服務規律の確保を徹底した。特に、入学者選抜業務においては、感染症対策をはじめとした生徒の安全確保に努めたほか、選抜業務全般について引き続き事故の発生防止努めた。
---------------------------------	---	--

○ 令和3年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和4年度に取り組むべき課題

（学校長意見）

令和3年度は、特にわいせつ事案防止に向けた取り組みを強化し、職場討論をはじめとした職場研修会を実施するなど、職員自らが主体的に不祥事防止に関わる意識の醸成に努めた。そのほか、個人情報管理、職員の綱紀保持などについて万全を期するよう、機会を捉えて注意喚起するとともに、各種の資料を配付するなどの継続的な取組から、引き続き本校における不祥事の発生をゼロに抑えることができた。

令和4年度は、ICT利活用教育の推進に向けた一人一台端末の導入が予定されており、電子情報の管理やSNSの適正な運用に係る対応が課題となるため、関係する事項の点検や見直し、また強化を検討することで、本校における不祥事ゼロを継続していく。